

事務事業マネジメントシート(令和 4年度実績と令和 5年度計画)

令和 5年 5月10日更新

事務事業名		新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事務				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	2	福祉の健康			所属部	健康福祉部	課長名	小畑 英之
	施策	6	社会福祉の推進			所属課	福祉課	担当者名	古澤 沙也加
	施策の柱	24	生活保護世帯・生活困窮世帯への支援			所属班	社会福祉班	(内線)	1156
予算科目		会計一般	款 3	項 1	目 19	事業連番	11799	根拠法令	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 4年度で終了 <input type="checkbox"/> 4年度から開始				事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~ 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	新型コロナウイルス感染症の影響により生活に困窮する世帯に対して、緊急小口資金等の特例貸付などによる支援を行ってきたが、既に総合支援資金の再貸付が終了するなどにより、特例貸付を利用できない世帯が存在する。こうした世帯に対して、就労による自立を図るため、また、それが困難な場合には円滑に生活保護の受給へつなげるため、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を支給する。
【業務の流れ】	合志市社会福祉協議会で受付業務を委託しており、市で審査・決定・支給を行う。2ヶ月目以降は、求職活動要件を満たしているかの確認を行った上で支給を行う。
【主な予算費目】	職員手当等、需用費、役務費、委託料、扶助費
【意見や要望】	支給対象者が限定されており、必須である求職活動要件も厳しいとの意見がある。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 4年度実績(4年度に行った主な活動)(DO)		5年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の受付を合志市社会福祉協議会に委託し、受付後の審査及び支援金の支給及び毎月の求職状況確認等を行った。		
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
ア) 支援金支給対象者数	人	事業廃止による減
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
市内の生活困窮者		ア) 申請受付件数
		イ) 支給決定件数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
就労による自立を図り、また、それが困難な場合には円滑に生活保護の受給へつなげる。		ア) 就職決定者数
		イ) 生活保護受給開始件数
*③成果指標設定の理由と 5年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ～ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	3年度	4年度	4年度			
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定
① 活動指標	ア	人	312	300	340			
	イ							
② 対象指標	ア	件	64	30	46			
	イ	件	61	30	45			
③ 成果指標	ア	人	9	10	5			
	イ	件	0	3	1			
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円	11,818	8,921	11,525		
		都道府県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
		繰入金	千円					
	一般財源	千円			1,843			
	(A) 事業費計	千円	11,818	8,921	13,368			
(A)のうち指定経費	千円	0	0	0				
(A)のうち時間外、特例	千円	0	0	0				
人件費	正規職員従事人数	人	5	0	5			
	延べ業務時間	時間	605	0	464			
	(B)人件費計	千円	2,365	0	1,765			
トータルコスト(A)+(B)	千円	14,183	8,921	15,133				

事務事業名	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事務	所属部	健康福祉部	所属課	福祉課
-------	----------------------------	-----	-------	-----	-----

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は4年度の事後評価、ただし複数年度事業は4年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 4年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	② 5年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 関係機関との連携強化などにより、成果の向上は見込まれる。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 本事業は、国が生活困窮者の自立を図るために実施している事業であり、制度的な統廃合・連携の可能性はない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 本事業は、国が生活困窮者の自立を図るために実施している事業であり、国の基準に基づいて行っている事業であるため、削減の余地はない。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最低限の人員配置であるため、削減の余地はない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 生活困窮者の自立を図るために実施している事業であるため、受益機会・費用負担は適正である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 支給対象となる総合支援資金等の貸付を行っている事業者へ受付業務を委託しており、行政の役割分担は適正である。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>																						